

会社説明会

～ 平成31年3月期 第2四半期 ～

Yamagata

Miyagi



平成30年12月

1.平成31年3月期第2四半期 決算の状況

- ① じもとホールディングスの業績について … 1
- ② きらやか銀行の業績について … 2
- ③ 仙台銀行の業績について … 3

2.仙台銀行の取組みについて

仙台銀行のトピックス

- ～仙台銀行の本業支援～ … 4
- ～仙台銀行 S B I マネープラザ～ … 9
- ～トピックス～ … 10

3.きらやか銀行の取組みについて

きらやか銀行のトピックス

- ～きらやか銀行における取組みについて～ … 13
- ～本業支援の実績～ … 14
- ～本業支援の取組み～ … 15
- ～きらやかさんの取組み～ … 21

4.じもとホールディングスの取組みについて

じもとホールディングスの取組み

- ～宮城と山形をつなぐ～ … 22
- ～新中期経営計画（全体像）～ … 23
- ～持続可能なビジネスモデルの確立 … 24
- ～効率化・合理化～ … 25
- ～内部管理態勢～ … 26



1. 平成31年3月期第2四半期 決算の状況

①じもとホールディングスの業績について

① 損益の状況

	30年9月期	29年9月期	前年同期比
連結経常収益	213億98百万円	212億24百万円	1億73百万円
経常利益	17億60百万円	15億2百万円	2億57百万円
親会社株主に帰属する 中間純利益	12億42百万円	11億83百万円	58百万円

② 業績予想及び配当方針

	31年3月期	(参考) 30年3月期実績
経常利益	30億円	37億17百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	26億円	30億18百万円

基準日	中間	期末	年間
配当予想	2円50銭	2円50銭	5円00銭
(参考) 30年3月期	2円50銭	2円50銭	5円00銭

- じもとホールディングスの平成31年3月期の連結業績予想は、経常利益30億円、親会社株主に帰属する当期純利益26億円を見込んでおります。
- じもとホールディングスの平成31年3月期の中間配当は1株あたり2円50銭、期末配当金は1株あたり2円50銭、年間で5円を予定しております。

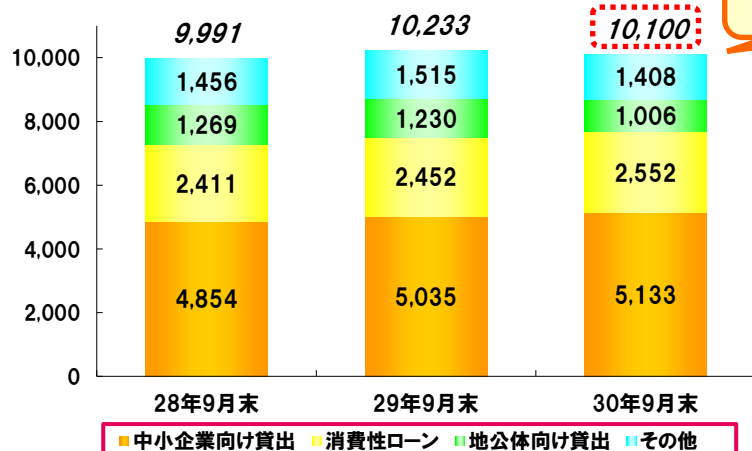
②きらやか銀行の業績について

① 損益の状況

	28年9月期	29年9月期	30年9月期	前年同期比
経常収益	112億31百万円	110億37百万円	108億92百万円	△1億45百万円
コア業務純益	12億22百万円	13億34百万円	14億56百万円	1億22百万円
経常利益	12億7百万円	13億1百万円	13億49百万円	48百万円
中間純利益	14億73百万円	9億95百万円	9億1百万円	△93百万円

- コア業務純益は、資金利益が減少したものの経費が前年同期比で3億78百万円減少したことなどから、前年同期比1億22百万円増加の14億56百万円となりました。
- 中間純利益は、法人税等調整額が増加したことなどから、前年同期比93百万円減少の9億1百万円となりました。

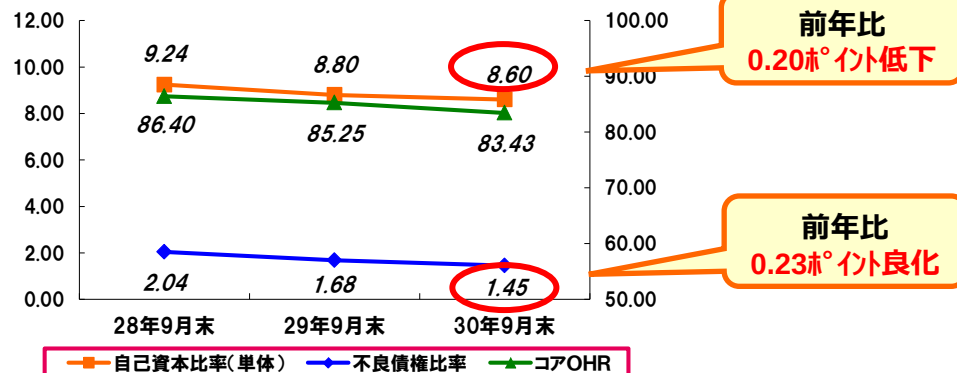
③ 貸出金の状況



前年比
133億円減少

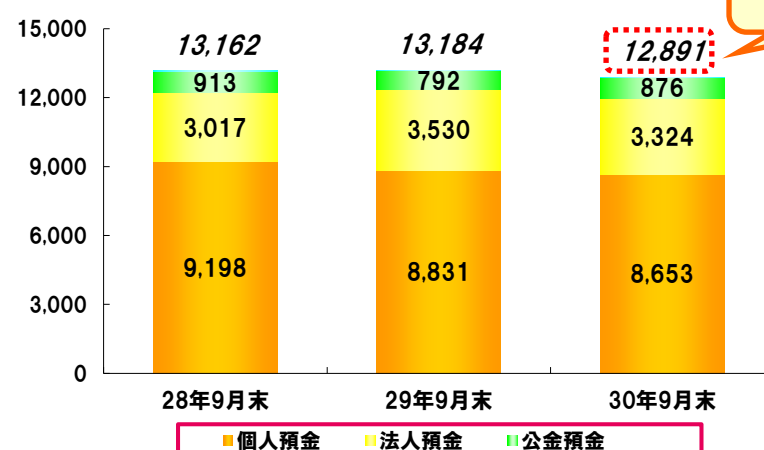
- 貸出金残高は、中小企業向け貸出や消費者ローンが増加したものの、利回りの低い地方公共団体向け貸出や市場性ローンを政策的に減少させてきたことから、前年同期比133億円3百万円減少の1兆100億67百万円となりました。

② 主な経営指標



- 自己資本比率は、中小企業向け貸出に注力したことに伴うリスクアセット(分母)の増加などから、前年同期比0.20ポイント低下の8.60%となりました。
- 不良債権比率は、継続的な経営改善支援を行った結果、前年同期比0.23ポイント低下し、1.45%となりました。

④ 預金の状況



前年比
293億円減少

- 預金残高は、法人預金の減少や個人預金の高利回り商品を抑制し定期預金が増加したことなどにより、前年同期比293億10百万円減少の1兆2,891億67百万円となりました。

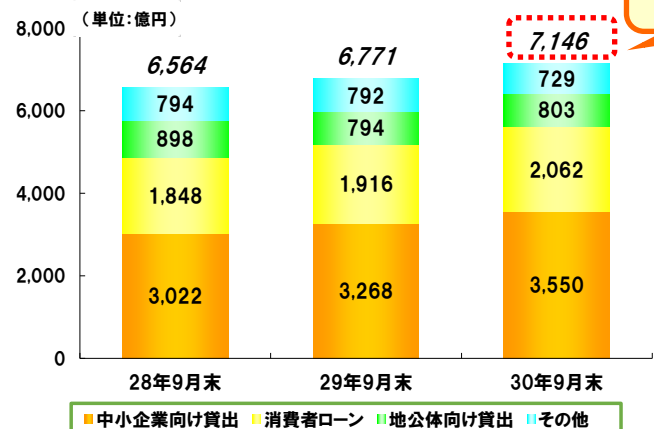
③ 仙台銀行の業績について

① 損益の状況

	28年9月期	29年9月期	30年9月期	前年同期比
経常収益	82億39百万円	76億41百万円	81億88百万円	5億46百万円
コア業務純益	12億89百万円	7億18百万円	8億6百万円	87百万円
経常利益	16億60百万円	8億17百万円	8億67百万円	49百万円
中間純利益	15億16百万円	8億21百万円	7億41百万円	△80百万円

- コア業務純益は、資金利益が減少したものの、国債等債券損益を除くその他業務利益、役務取引等利益が増加したことに加え、経費が減少したことから、前年同期比87百万円増加の8億6百万円となりました。
- 中間純利益は特別損益が減少したことなどから、前年同期比80百万円減少の7億41百万円となりました。

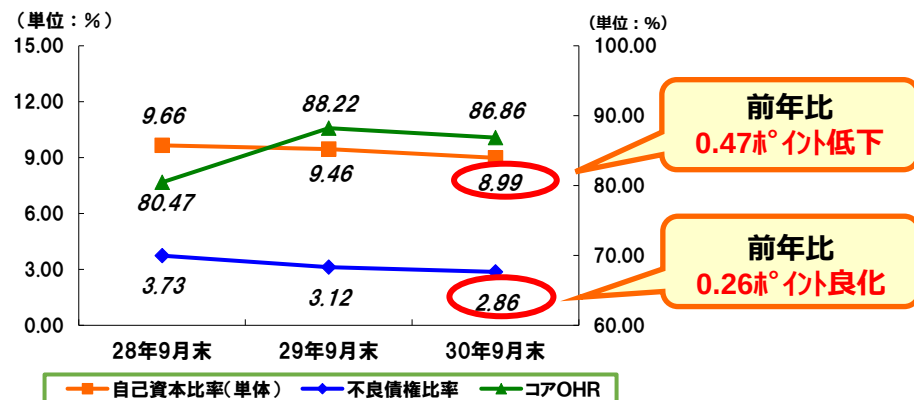
③ 貸出金の状況



前年比
374億円増加

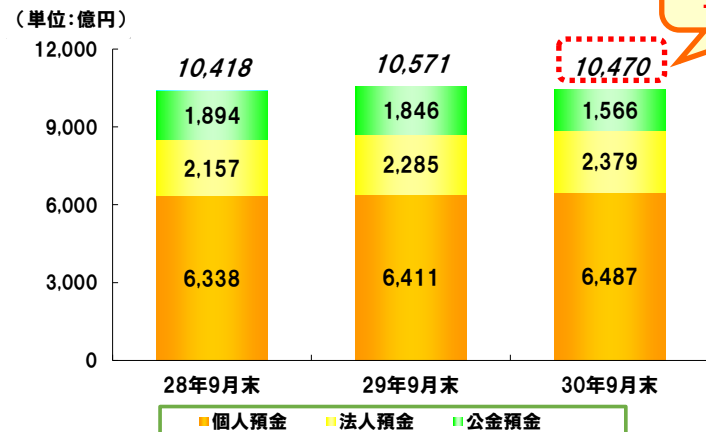
- 貸出金残高は、29年9月末比374億69百万円増加の7,146億64百万円となりました。
- 中小企業向け貸出は、お取引先の様々な資金需要へ迅速かつ積極的に対応したことなどから、29年9月末比281億43百万円増加の3,550億19百万円となりました。

② 主な経営指標



- 自己資本比率は、中間純利益を7億41百万円計上し、自己資本額（分子）が増加しましたが、貸出金残高の増加に伴いリスクアセット（分母）が増加したことなどから、前年同期比0.47ポイント低下の8.99%となりました。

④ 預金の状況



前年比
100億円減少

- 預金残高は、法人預金と個人預金が増加したものの、公金預金の減少により、前年同期比100億99百万円減少の1兆470億7百万円となりました。
- 法人預金は、前年同期比93億97百万円増加の2,379億62百万円、個人預金は、前年同期比75億81百万円増加の6,487億52百万円となりました。

2. 仙台銀行の取組みについて



仙台銀行



“人で勝負する銀行”を発展させ、
本業支援を通じて、**地元の復興と**
地域活性化に貢献します



■新中期経営計画の目指す姿

- 「人で勝負する銀行」を発展させ、本業支援を通して、地元の復興ならびに地域経済の発展と活性化に貢献する。

平成30年の主な取組み事例

M&A（事業承継）支援



多様な資金供給と社会貢献 （じもと応援私募債）



本業支援・最適提案を真に必要としているお客さまへ

●持続可能なビジネスモデル

当行が相談相手となり、本業支援・最適提案を真に必要としているお客さまに、伴走型支援とコンサルティングを提供する。

人で勝負～本業支援と最適提案～

オール仙台銀行

- 本業支援と資金供給
- お客さまへの伴走型支援
- 創業期企業への支援

地元中小企業・復興支援先

- 資産形成・運用支援
- 新たなチャネル形成

資産形成・運用ニーズ先

本業支援と最適提案

お客さまの喜び

職員の喜び

業務再構築による収益基盤の再構築

効果

- 円滑な資金供給
- 専門家連携による高度な本業支援の享受
- 地域経済の活性化、企業の復興・発展

事業者

- 安定した資産形成・資産運用

個人

基本行動の徹底

- アクティブリスニング
- 課題・ニーズ把握
- 本業支援・最適提案

平成30年の主な取組み事例

コンサルティングプラザ 仙台中央



仙台銀行SBIマネープラザ



IT企画室の設置



本業支援事例① (M & A)

○経営課題の多様化

- ・売上増加
- ・販路拡大
- ・**事業承継**
- ・創業資金etc...

【要因】

- ・少子高齢化
- ・後継者問題
- ・都市部一極集中化etc...

宮城県内経済
においても
重要課題の一つ

【事例】 (有)アース不動産さま

事業を継続したいが、
後継者がおらず、悩ん
でいます・・・

行内専門部署、業務提携
先等と**連携し解決先を検討**

「事業の一部譲渡」の方向性を
提案。**取引先ネットワークも
活用し譲渡候補先を紹介。**

契約の事務手続き等に
いたるまで、仙台銀行
ネットワークで
トータルサポート！

(株)平和住宅情報センターさま



相談



協議



提案



課題解決

新業務提携先のご紹介

- 当行では、取引先のM&Aのニーズに応えるべく支援ツールを拡充するため、**株式会社トランビと業務提携契約を締結**しました。
⇒**宮城県内の金融機関では“初”**

インターネットサイト「TRANBI（トランビ）」 イメージ ①



株式会社トランビ

現在大きな社会問題となっている事業承継問題に対して、オンラインM&Aという手段を活用した**インターネットサイト「TRANBI（トランビ）」を運営**。同サイトは、M&Aの一連のプロセスで最も**手間を要するとされる買い手候補を探すプロセス**をインターネット上のオープンプラットフォームを活用することで**効率化**できるサービスを提供。

インターネットサイト「TRANBI（トランビ）」 イメージ ②



本業支援事例②（企業再生支援）

震災支援機構と事業性評価 を活用した企業再生支援

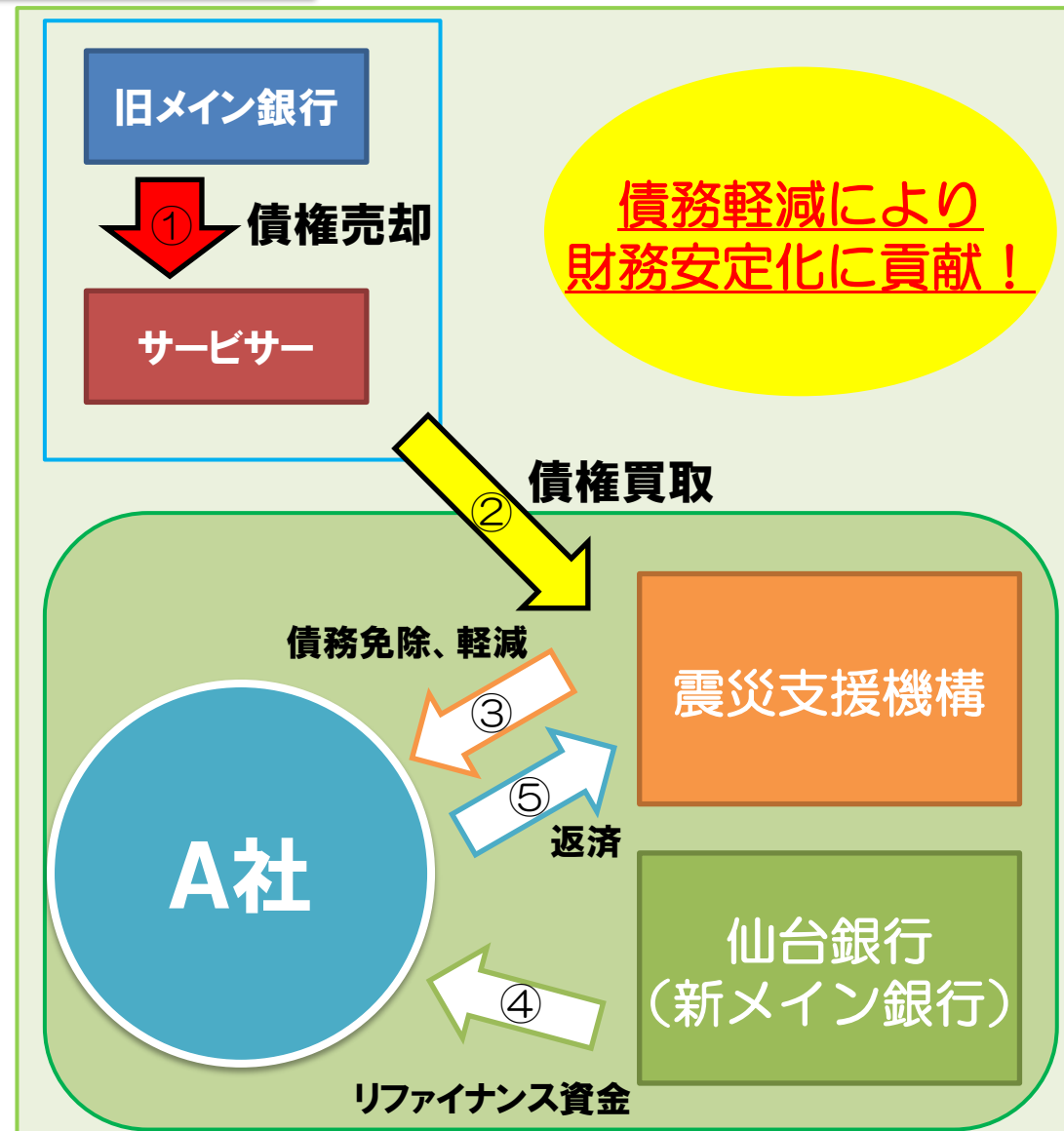
（例）冷凍倉庫業者A社さま

震災等の要因から経営状況が悪化し、
当時のメイン銀行は当社の債権をサー
ビサーへ売却、取引が解消された・・・

- ①A社の将来性、事業の可能性を評価し、
積極的な支援策を検討。
⇒大手取引先のとの取引は継続していた
⇒立地条件が良好
⇒代表者含む経営陣の強い意志 etc…



- ②震災支援機構を活用し、仙台銀行にて
リファイナンスを行い、過大となっ
ていた借入金を軽減、財務安定化！



仙台銀行 SBI マネープラザ



平成30年11月19日、当行本店ビル2階に「仙台銀行 SBI マネープラザ」がオープンしました。金融機関と SBI マネープラザ の共同店舗設立は、東北地区においては当行が“初”となります。

SBI 証券の豊富なラインナップを対面でお客さまへご提案することで、資産運用のコンサルティング、アドバイスとともに多様な金融商品、サービスをご利用いただくことが可能となります。



SBI 職員

仙台銀行職員

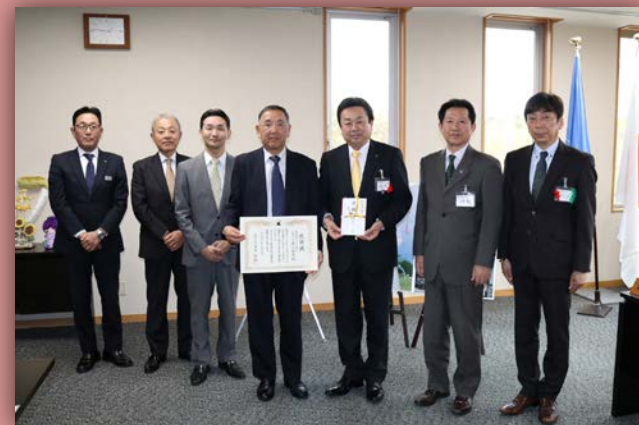
仙台銀行トピックス①

仙台銀行じもと応援私募債

平成30年8月より「仙台銀行じもと応援私募債」の取扱いを開始しました。本商品は、私募債の発行に際し、当行が発行企業から受け取る手数料の一部を優遇し、その優遇分を原資として学校や地方公共団体などに寄付を行うものです。

株式会社プラモール精工さまは、平成30年11月、本商品を活用した寄付金を富谷市へ贈呈いたしました。

当行は、多様化する資金ニーズにお応えするとともに、地元企業の社会貢献活動を積極的に応援してまいります。



石巻支店リニューアルオープン

平成31年1月21日、一時移転のうえ、改修工事を行っている当行石巻支店がリニューアルオープンいたします。

新店舗は、お客さまにより快適にご利用いただけるよう、内外装を一新いたします。ご利用のお客さまにはご不便をお掛けしておりますが、新石巻支店に是非ご期待ください。



仙台銀行トピックス②

コンビニATMサービス拡大（24時間化）

お客さまにより便利に当行ATMをご利用いただけるよう、コンビニATMのサービス時間を24時間へ拡大いたします。

サービス開始時間

【セブン銀行】
平成30年12月3日（月）7時～
【ローソン銀行、イーネット】
平成30年12月10日（月）7時～



「働き方改革に関する包括連携協定」締結

平成30年7月31日、宮城県内の「働き方改革」の推進による地域経済の活性化のため、宮城労働局と「働き方改革に関する包括連携協定」を締結しました。

宮城労働局との連携を強化し、地域企業の働き方改革の取り組みを支援し、地域経済の活性化に向けて貢献してまいります。



仙台銀行ホールイズミティ21 「ロビーコンサート2018」へ協賛

平成30年11月14日・15日、仙台銀行ホールイズミティ21にて「ロビーコンサート2018」が開催され、当行は昨年に引き続き協賛を行いました。

今後も仙台市と連携を図りながら、地域の皆さまの文化活動への支援を通じて、震災からの復興と地域経済の活性化に貢献してまいります。



「仙台銀行ファミリーデー」開催

平成30年8月3日、職員家族向け職場見学会「仙台銀行ファミリーデー」を開催しました。

全職員のワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、働き甲斐と働きやすさを両立する組織をつくることで企業力を高め、「人で勝負する銀行」をめざしてまいります。





平成30年11月30日より「Origami Pay」
即時口座振替サービスを開始しました！



「Origami Pay」とは・・・

スマホ決済アプリ「Origami」を活用したサービスで、仙台銀行の預金口座をご登録いただくと、加盟店でのお買い物時に、バーコードを提示またはQRコードの読み取りを行うだけで、口座からリアルタイムでお支払いただけます。決済の都度、即時に代金を引き落とすため事前のチャージは不要です。各加盟店で割引等のキャンペーンも行われており、オトクにお買い物いただけます。



3. きらやか銀行の取組みについて

【H21.10～本業支援スタート】

お客さまが抱える「悩みや課題」を共有し共に解決する動きを組織的かつ継続的に展開

【H28.10～】

財務の本業支援

資金繰りの安定化など
財務の改善を提案
(お客さまが本業へ専念)

「本業支援」

「本業支援宣言」を行い実践

【H28.10～】

成長の為の本業支援

お客さまと将来像を共有し一緒に課題を解決

新サービススタート
あんしん経営サービス
「共に生きるパッケージ」

リース業務
コンサル業務

“ 私たちの想い”

本業支援を通して

地元の「中小企業」と「そこに働いている従業員の皆さま」から
喜んでいただき地域と共に生きること。

「福利厚生」

【H29. 4～】

従業員さまの資産形成

掲示板、職域サイトでの情報発信やセミナー

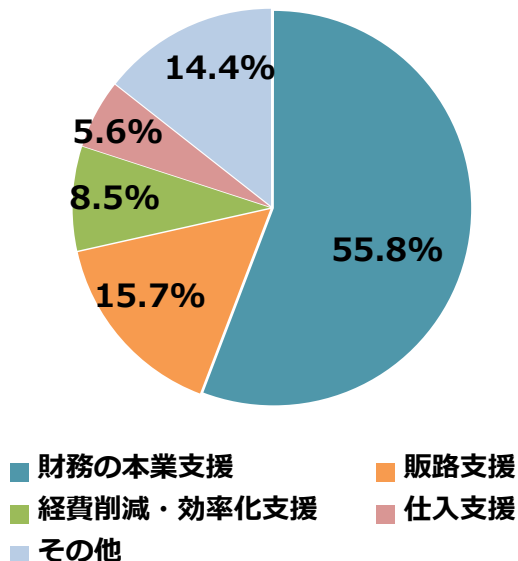
新サービススタート
福利厚生サービス
「ふっくりパッケージ」

私たちの「想い」をこめた
「2つ」の 新サービス を
開始します。

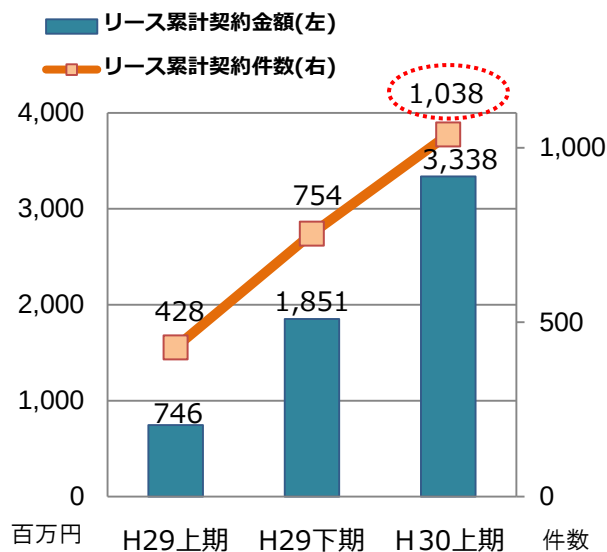
きらやか銀行の「本業支援」

項 目		29年 9 月 期	30年 9 月 期	前年同期比
財務の本業支援	先数	1,012 先	1,334 先	+322 先
成長の為の本業支援	先数	644 先	501 先	-143 先

本業支援の内容



リースの実績



コンサル子会社の実績

【平成30年度上期KCP関与案件】

項 目	件 数
事業承継・M & A	70 件
ファイナンス	6 件
事業戦略・資本政策	2 件
人材育成セミナー	開催回数 10回 受講者数 959名
日報コンサル	55 件
その他コンサル	10 件

生産性向上支援の事例

課題解決のために「KJ法」実施



じもと創生ファンドを活用した成長支援の事例

(株)トガシ技研様 産業用機械装置エンジニアリング業



課 題

- ・リーマンショックの影響を受ける
- ・自己資本の増強が必要



Key Point

財務の本業支援 ファンドの活用

自己資本比率
1桁台から
2桁台へ

自己資本増強効果は・・・

「新規先との取引開始」

- ・大手メーカーと
直接取引が可能となる

「技術力が認められた」

- ・大手メーカーのマザー工場
ラインからの受注

そして・・・

売上高増加

利益率増加

キャッシュフロー改善

さらに・・・

新分野進出支援

日本政策投資銀行の共同アレンジによる

シンジケートローン組成



ロボット工場新設

(地元の地場工場)

IR（プレス）効果

人材確保

(地域学生からの入社希望増加)

当行の付加価値提案「シンジケートローン」は広範囲なIR（プレス）効果が期待できます。
また、地域経済及び取引先との共通価値の創造を目指し、事業成長に向けたお客様の取組みを積極的に支援してまいります。

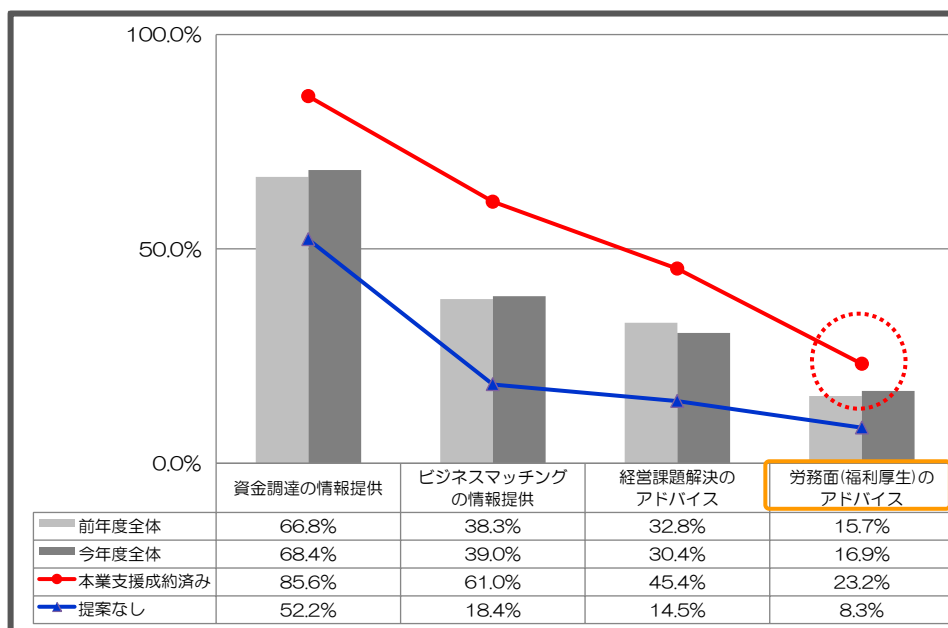
お客さま満足度アンケート

本業支援を成約したお客さまより高い評価をいただいております。
また、期待度も高くなっております。

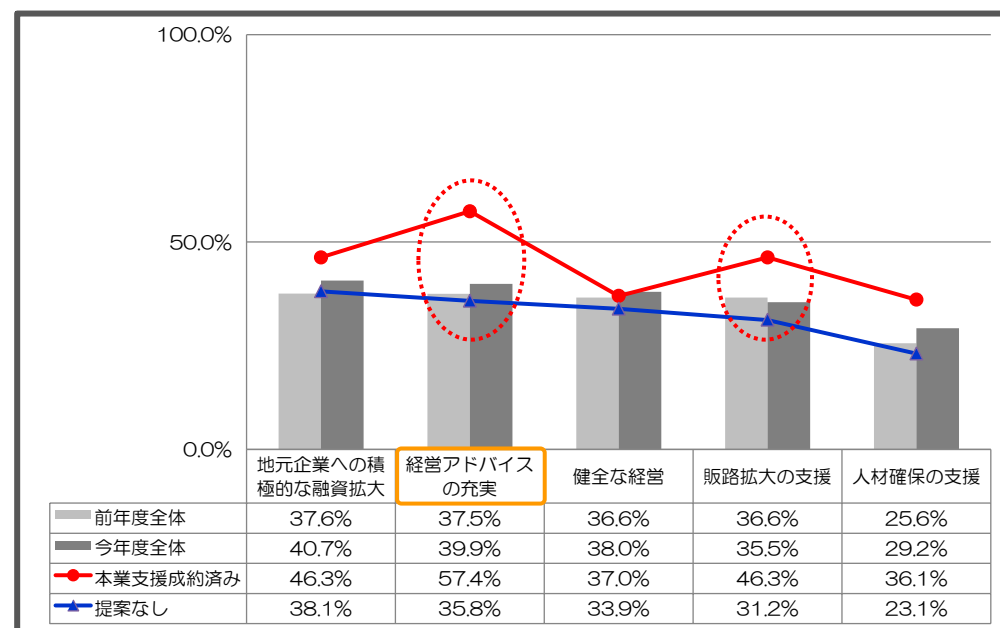
従業員の皆さまへ、**福利厚生に関する**
ご提案を実施してまいります。

「経営アドバイスの充実」「販路拡大の支援」
の項目で期待度が高くなっており、
経営サービスに関するご提案を実施して
まいります。

【 情報提供に関する満足度 】



【 今後期待する項目 】



新サービス開始

福利厚生サービス『ふっくりパッケージ』(有料)

福利厚生とは・・・

- ・ 資産を着実に増やしたい
- ・ 家や車を購入したい
- ・ 休日やレジャーを充実させたいなど

従業員さまの資産形成に向けた優遇サービス
「ふっくりパッケージ」で全面的にバックアップ

資産形成サービス

お預入やお借入の面で特別金利をご提供

特別優待サービス

「食」「暮らし」「癒し」をテーマにした
「割引クーポン」を贈呈

特別体験サービス

各種イベントにご招待



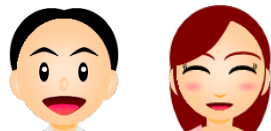
お金に関する相談は全てお任せください
また、コミュニケーションツールにご活用ください

従業員さまの金融に対する不安を解消します

将来の資産形成に取組みたい・・・

孫の入学祝いにお金が必要・・・

従業員の多額の借り入れが心配・・・など

従業員さまの金融相談に、が

いつでも優先的に応えいたします。

さらに、
職域担当者を**21**名から**80**名に増員します。

どんなことでもご相談ください。

新サービス開始

あんしん経営サービス『共に生きるパッケージ』(有料)

当行の経営・財務コンサルタント

「**ともコン**」が

経営計画の策定から実行まで
一貫してサポート

経営計画策定支援

経営計画の策定サポート

継続サポート

経営計画に基づく月次進捗の
フォローと徹底した本業支援

研修サービス

経営者・管理者向け研修
営業担当、新入社員向け研修



認定証書

殿

あなたを、行内認定資格である
『経営・財務コンサルタント』
に認定します。

今後はコンサルタントとしての
能力を十分発揮され、一層本業支援に
尽力されますよう期待します。

【認定番号 】

特別な研修を受講した
20名で活動開始します

多くの「きらやかさん」が活躍しています

『女性活躍推進会議』 を開催しました！

仙台銀行と合同開催（第4回）

- 働く女性が抱える悩みを共有し、自分のキャリアや業務を見直す研修

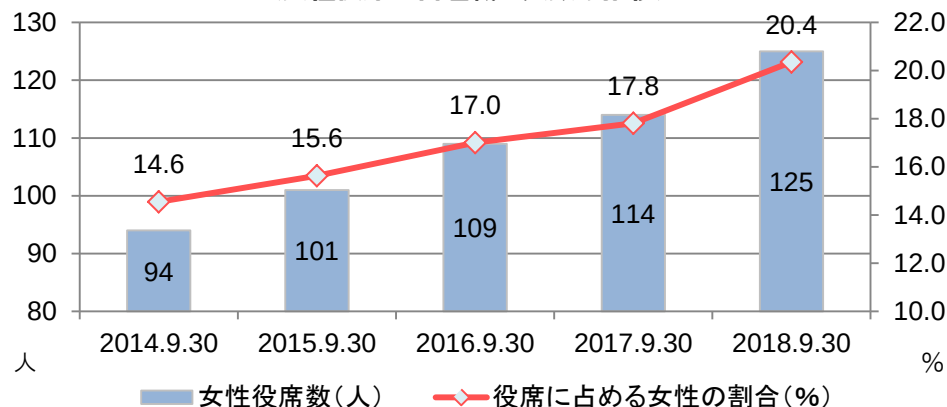


さまざまな悩み・課題、
家庭環境を抱えながらも
活躍されているお話を伺い
エネルギーをもらえました！

再度自分の立場を理解し
“何ができるか”を考え
行動に移していきたいです。

受講した女性行員の声

＜女性役席・管理職 人数の推移＞



トピックス紹介

天童南支店のご紹介

女性支店長（FP1級）が
活躍しています



天童南支店は、
コンサルティングステーションを併設し、住宅ローンをはじめ、教育ローンやマイカーローン、資産運用などのご相談をトータルに行っております。

これからもお客さまの人生におけるライフイベントを豊かに彩るお手伝いができればと考えております。

「ぼんぼんりぼん」オリジナルデザイン
の店舗が誕生しました！



天童南支店



Bonbonribbon
© 2012, 2018 SANRIO CO., LTD.
APPROVAL No.G593144

4. じもとホールディングスの取組みについて

じもとグループは「**本気の本業支援**」で**宮城と山形を強力につなぐ**ことで、他行の追随を許さない金融グループを目指します！

本気の本業支援(本業支援の進化・発展)

組織的な本業支援の更なる強化

県境を越えた情報の集約と提供

宮城と山形をつなぐ！

※「宮城と山形をつなぐ」⇒県境を越えたビジネスマッチング

東北と東京圏を繋ぐ

東京きらぼしFG(旧東京TYFG)との実績

平成30 年度 上期	紹介件数	成約件数
	32件	5件

グループの強み

組織的・継続的な取組が効果を発揮！
さらに、外部連携強化！

【成約事例1】(販路拡大)

＜仙台銀行取引先＞水産加工業

⇒＜きらやか銀行取引先＞

小売業、飲食業、宿泊業へ納入販売

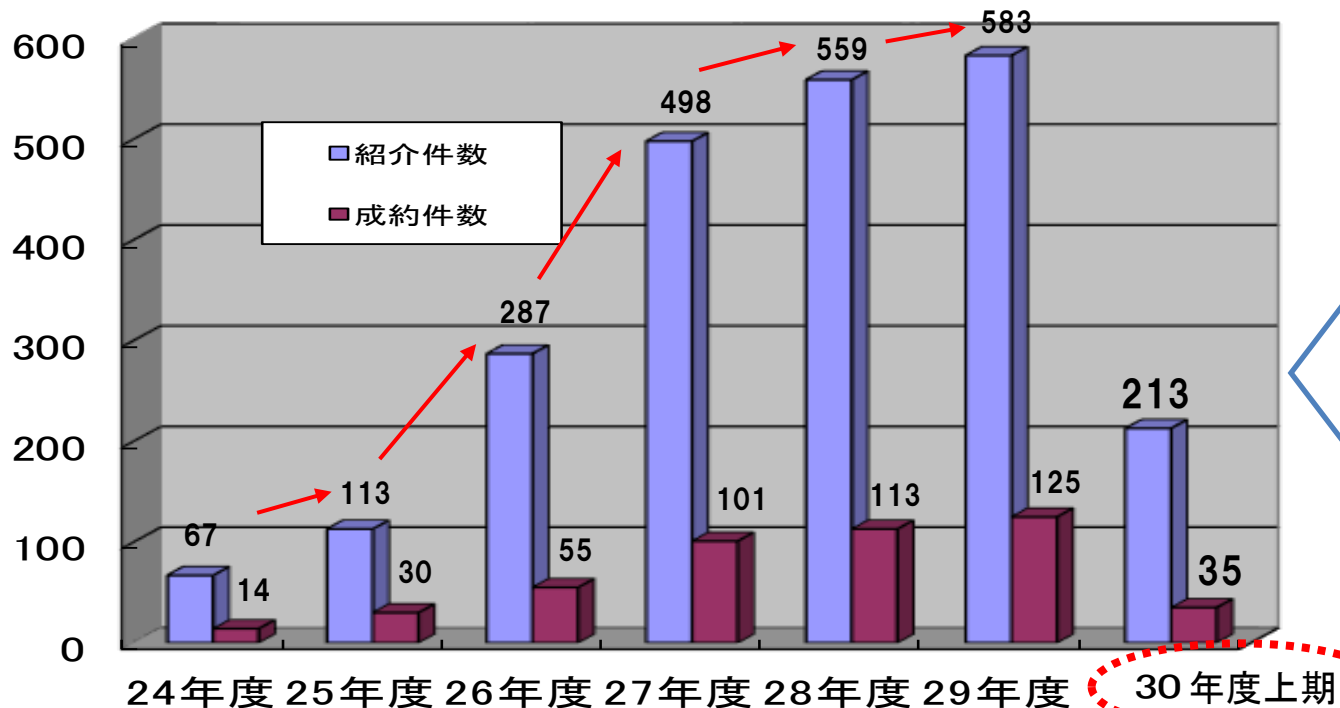
【成約事例2】(仕入支援)

＜きらやか銀行取引先＞卸小売業

⇒＜仙台銀行取引先＞

各農生産業から仕入れ

本業支援の進化・発展
～お客さまと銀行の共存～



キ - ワ - ド

顧客本位の本業支援

統合効果発揮

我々は“なぜ”

「本業支援」に取り組むのか？

●必要とする支援を受けられていない
中小企業の皆さまの力となるため

●地元の復興ならびに地方創生に貢献するため

きらやか銀行

仙台銀行

中期経営計画の柱

計画期間 2018年4月～2021年3月

持続可能なビジネスモデルの確立

～「本業支援」を核とする～

① 中小企業成長戦略

- 本業支援を真に必要としているお客様のもとへ足を運び、寄り添う
- お客様の成長と喜びを通して地域経済の発展と地方創生に貢献

② 非金利収入増加戦略

- 企業の経営戦略サポート、コンサルビジネスの強化

③ 仙台地区営業戦略の強化

- じもとグループのノウハウ、情報を活かした仙台地区営業強化と顧客基盤構築

効率化・合理化

～グループ業務運営態勢再構築～

① 本部組織の抜本的見直し、店舗網見直し等

- グループ全体で組織・業務運営態勢の更なる効率化・合理化

② 事務集中業務の集約化

- 更なるシナジー効果の発揮

目指す姿

- 「本業支援」でお客様の喜びと成長を通じて、地域経済の発展・地方創生に貢献していく
- グループの統合効果を最大限に発揮し、地元の復興の一助となる
- グループの収益確保と財務の健全性確保に努め、安定した顧客基盤、収益基盤を確立する

1. 持続可能なビジネスモデルの確立

① 中小企業成長戦略

- 金融サービスを必要としている中小企業、復興支援先創業企業等に対するリスクテイク
- 創業期企業への支援
- 事業計画策定と進捗サポート
- 事業再生に向けた経営指導・経営改善計画策定支援

② 非金利収入増加戦略

- コンサルフィー増収への対応として事業承継、**経営管理サポート**等事業ニーズに的確に対応
- リースの提案、**日報コンサル**、人材育成支援、シンジケートローンの活用等
- 福利厚生支援
- 業務提携先の拡大

③ 仙台地区営業戦略の強化

- 仙台地区営業戦略の統一化
- 「仙台地区エリア戦略会議」による営業店連携強化
- 本部新規開拓部門の連携強化

▶ 本業支援の更なる進化・発展

- ・財務の本業支援
- ・成長の為の本業支援
- ・創業企業者向けセミナーの開催
- ・経営改善、事業再生に関する相談会14回、訪問55回

▶ 専門的なニーズへの対応

- ・SBIマネープラザとの共同店舗設立
- ・KCPを活用したコンサルティング業務
- ・中小企業の福利厚生サービス「ふっくりパッケージ」の推進

▶ 新たなサービスの提供

- ・SBI証券との金融商品仲介業務開始、ネットでの口座開設サービス開始
- ・従業員専用型アプリ提供による職域サイトサービスの提供

▶ グループ顧客基盤の確立

2. 効率化・合理化

① 組織と業務の見直し

- 本部組織の抜本的見直し
- 業務の選択と集中
- 規程統一、人事交流、業務の見直し・削減
- 店舗網の見直しと効率的な運営

新事務センター(山形市)



② 事務集中業務の集約化

- グループ内コスト削減
- 新事務センター活用による **両行事務集中業務の集約化**
- 両行コスト削減管理をHDで一元管理
- RPAの導入による省力化・効率化
- 保有資産の圧縮

経営資源の最適化

業務効率の向上

・バックオフィス統一による効率化、合理化検討

更なるシナジー効果発揮

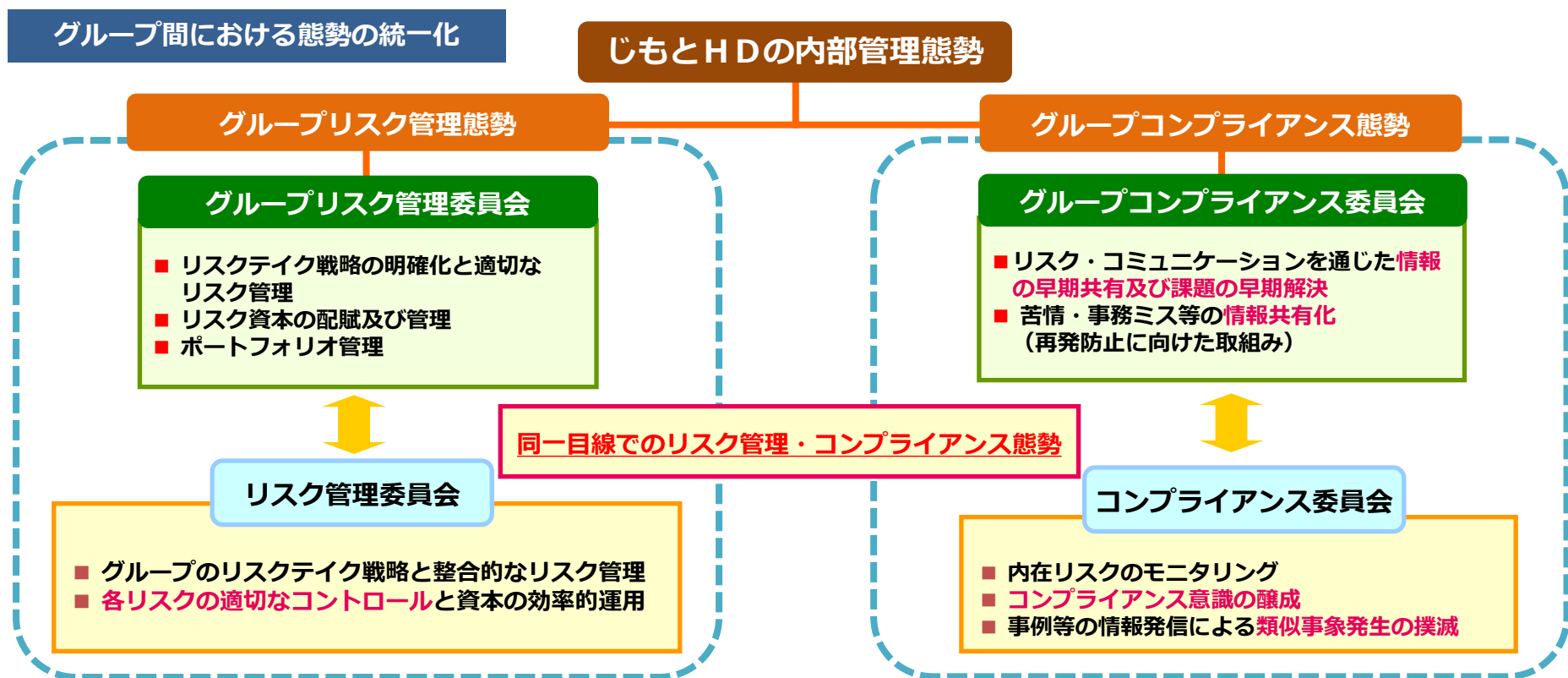
入金帳発行、預金等調査、債権処理集中、火災保険集中管理、口振依頼書管理、為替集中管理、本人確認業務、手形小切手帳発行、手形管理etc…

集約により 5年間 3億2千万円削減見込

NEXT! ⇒ 相続事務本部集中の統一化の検討
⇒ 諸手続事務本部集中の統一化の検討

IT・FinTechによる効率化

・仙台銀行内に「IT企画室」設立
・RPA導入による省力化、効率化検討



リスクアセスメント態勢の構築と機動的な対応

- 1. リスクアセスメント態勢の構築**

 - ◆ リスクアセスメント態勢の構築により、グループ態勢上の弱点、問題点等の把握・改善を通じ、業務運営態勢の健全性・適切性を確保する。

2. リスク管理態勢の強化

 - ◆ 積極的にリスクテイクを進めている分野におけるリスク対応力の強化
 - ◆ トップリスクの明確化とモニタリングの強化
 - ◆ リスク顕在化事象の早期把握と早期のアラーム発信
 - ◆ リスク・プロファイル分析およびリスク・リターン分析の強化

「リスクテイクの多様化に対応」とともに、「リスクテイクへの戦略的活用」が可能となる態勢整備を図る

本資料には、将来の業績に関わる記述が含まれています。

こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。

将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比で異なる可能性があることにご留意ください。

《当資料に関するお問い合わせ先》

株式会社 じもとホールディングス
総 合 企 画 部

TEL : 022-722-0011 (代表)
<https://www.jimoto-hd.co.jp>